



在校生のための進路講座

12月6日(金)に「在校生のための進路講座」が卒年次を除く1～4年次生21名の参加をもって多目的室にて開催されました。初めに本校職場定着就職支援員の高橋 肇先生から「令和6年度の就職状況」、「企業が求める人材」等についてを、次に進路指導主事から「ここ数年の進学状況」、「進路実現に向けての取り組み」等の説明がなされました。最後には全員が「職業適性検査」を実施し、各自の適性を客観的に知ることで、進路につなげる大切さを学ぶことができました。参加者は、この講座で得たことを糧に、学校生活を有意義に過ごしていきましょう。



【生徒の感想】

- 私は専門学校への進学を希望しているので、来年度に向けてオープンキャンパスに参加するなど自分なりに進路活動に取り組んでいます。専門学校卒業後にどんな職場で働きたいかということについては、考えたことがありませんでした。高校卒業後に就職や進学するにしても、いつかは必ず「職に就く」というお話があり、進学後の見通しも持っておくことが大切だと感じました。そのためにも、これから進学先との関連のある企業のチェックもしていきたいです。
- コミュニケーション能力とは何かを知ることができました。模擬試験の受験については、成績が悪いから受けないというのではなく、自分の今の学力と向き合うことが大切で、模試受験を学力向上と進路実現につなげていく工夫をしていきたいです。これからは積極的に学校外活動やボランティア活動に参加しながら自己理解に努め、自分に合った進路に進めるよう頑張りたいと思います。

進路状況報告

12月15日現在の卒年次生の進路状況をお知らせします。就職(学校推薦)は県内10名、県外3名の計13名が内定し、進学は総合型選抜10名、学校推薦型選抜11名(公募)、(指定校)2名、一般選抜1名の計29名が決まっています。

就職に関しては2回目以降の内定者も出ていますので、引き続き就職試験に臨む生徒は気持ちを切らさず挑戦していきましょう。

進学は総合型選抜と学校推薦型選抜が終了し、これから一般選抜が始まります。1月18日(土)・19日(日)の2日間で行われる「大学入学共通テスト」は10名が受験を予定しています。受験者は体調管理をしっかりと行い、万全の準備で臨みましょう。

【進路先】

12.15 現在

【就職】 内定企業

県内 株式会社 伊徳 株式会社 アキケン トヨタカローラ秋田 株式会社
株式会社 ホスピタリティオペレーションズ 医療法人正観会 御野場病院
秋田ステーションビル株式会社 ダイヤクラフト株式会社 秋田工場
株式会社 Nui Tec Corporation 秋田工場 株式会社 北羽新報社 秋田県職員
県外 株式会社 三ッ和 (2) 株式会社デュエット

【進学】

学校推薦型選抜 (公 募) 秋田大学 総合環境理工学部 日本赤十字秋田看護大学看護学部
北海道文教大学医療保健科学部 秋田栄養短期大学栄養学科
仙台青葉学院短期大学 歯科衛生士科 由利本荘医師会立由利本荘看護学校
秋田技術専門校 自動車整備科 秋田技術専門校 ICT ビジネス科
秋田コアビジネスカレッジ 秋田情報ビジネス専門学校
ホンダテクニカルカレッジ関東
(指定校) 日本医歯薬専門学校 宮城学院女子大学生生活科学部
総合型選抜 新潟コンピューター専門学校 東京デザインテクノロジーセンター専門学校
専修大学北上福祉教育専門学校 バンタンクリエイターアカデミー専門学校
仙台総合医療大学校 Wan 国際ペットワールド専門学校
千葉美容専門学校 東京ビューティアート専門学校
北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ 秋田理容美容専門学校
一般選抜 秋田技術専門校 メカトロニクス科

◆ 合格体験記 ◆

進路を確定した卒年次生から「合格体験記」を書いてもらいました。ぜひ参考にしてください。

「進学」「仙台総合医療大学校 言語聴覚科」総合型選抜

私は小、中学生のときにバスケットボールでの怪我で整形外科に通うことが多くなり、医療従事者の方々と関わる中で、医療系の仕事に就きたいと思うようになりました。しかし、高校に入学した当初は具体的な職種については決めていませんでした。2年生になってから、秋田市内で行われる進学説明会や、オープンキャンパスに参加したりして方向性を固めていきました。オープンキャンパスに参加することは進学先へのアピールだけでなく、実際の学校の設備や雰囲気、学校周辺の環境も知ることができる良い機会ですので積極的に参加してください。

私の志望する学校にはAO入試、学校推薦、一般入試がありましたが、数少ないチャンスを活かすためにAO入試からチャレンジすることにしました。受験したAO入試はエントリーシートの提出と面接でした。エントリーシートには「自己PR・志望動機・入学後の抱負」の項目がありました。まとめるのに時間がかかり何度も書き直しましたが、先生方に細かいところを指摘していただき、完成まで導いてもらいました。面接練習は10回程度学校に通いました。受験する学校の特色や、進みたい分野について自分なりにしっかり調べ、理解しておくことが大事です。

受験するまでには大変なこともあります。困ったときや悩んだときは先生方が親身になってサポートしてくださるので、大丈夫です。みなさんも進学説明会やオープンキャンパスに積極的に参加し、早い時期から受験に備えるようにしてください。

「就労職」「株式会社 北羽新報社」学校指定

私は以前から事務職、特に経理事務の仕事に興味があり、また日商簿記検定にも合格していたこともありデータを扱い文章力も活かせる仕事に就きたいと考えていました。初めの応募前職場見学は1社だけでしたが、職場の雰囲気が温かく、長く勤められそうな会社だと感じたため、その会社を受験しましたが、結果は不採用でした。

そこで、職種を製造業に変え改めて北羽新報社を含む2社を見学しました。北羽新報社での見学の際に一般求人で事務職を募集していることを知り、やはり私は事務系の職種の方があっているのではという気持ちもあり、ハローワークの職員の方にご協力いただき、指定校推薦求人を出していただき応募をしました。

試験は一般常識、作文、面接でした。私が特に難しいと感じたのは一般常識です。問題集やニュースなどを見て対策しましたが、新聞社ということもあり、特に漢字に関する問題のレベルが高かったです。事務職を希望している方は面接以外にも筆記試験の対策も時間をかけてください。また様々な検定試験に挑戦し、自分をアピールできるものを持っていけば更に良いと思います。

就職活動で最も苦労したことは、会社の都合などで見学や試験を受けられないことが続いたことです。その度に落ち込んでしまうこともありましたが、気持ちを切り替え、常に前向きに考えるよう意識しました。そして、最終的には自分に一番合っていると感じた「株式会社 北羽新報社」に内定ができ、人としても強くなれたと実感しています。

就職試験に向けてかかった費用は、スーツの上下、ブラウス、パンプス、履歴書に貼る写真など5万円程度でした。また面接練習や求人票検索などで通常のスクーリング日以外に7日程度登校したため、交通費もかかりました。

最後に、在校生の皆さんへアドバイスです。私は受験する会社を決める際に仕事内容だけでなく、「長く続けられるか」という観点も重視しました。人には、得手不得手というものがあります。早く決めたいからといって「この会社でいいか」と決して妥協することなく、時間がかかっても良いので自分が長く働いていける会社を選んで欲しいと思います。

令和7年度大学入学共通テスト受験者の諸注意

本日、「令和7年度(2025)の大学入学共通テスト受験者の諸注意」を次の日程で行います。その際、「受験会場」と「受験番号」を進路指導部までお知らせください。

期 日：12月15日(日) 16:05～多目的教室

担 当：藤田先生 持ち物：筆記用具、諸注意冊子、受験番号控 など

1月の模擬試験

- ◆ベネッセ高2総合学力テスト(4修2・3年次、3修2年次対象)

実施日 1月15日(水)、17日(金) 国語・数学・英語・地歴公民・理科(5教科)

- ◆高1ベネッセ総合学力試験(1年次、4修2年次)

実施日 令和7年1月15日(水) 国語・数学・英語(3教科)

(申込〆切 12/15)

4年制大学・短大志望者は積極的にチャレンジをしていきましょう。



コミュニケーションセミナー

全県の就職内定者に対して、次の日程でリモートにてコミュニケーションセミナーが開催されます。内定者は必ず、参加してください。

日 時：令和7年1月23日(木) 12:40～13:10 受付 13:15～15:15 セミナー

場 所：通信制多目的教室

人 数：通信制就職内定者 20 名

定時制就職内定者 20 名

持ち物：筆記用具